

---

# モバイル網固定電話の技術的条件に関する検討作業班(第1回) 事業者ヒアリング説明資料

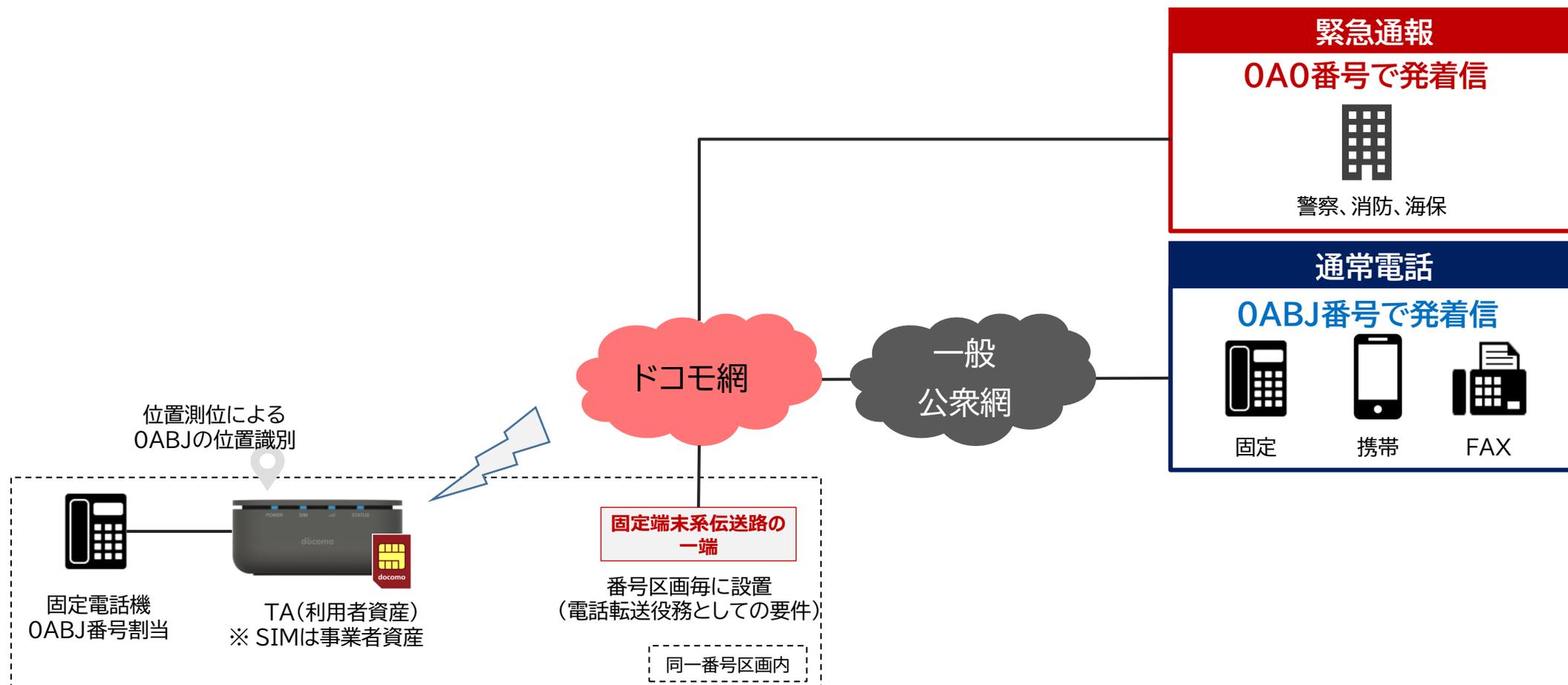
---



2025年9月30日  
N T T ド コ モ

# homeでんわ サービス概要について

- 当社は、市外局番から始まる固定電話番号を当社のモバイルネットワークで利用できる固定電話サービスとしてhomeでんわを一部地域で提供中です(電話転送役務)
- 本サービス利用にあたり、利用者にターミナルアダプタ(以下 TA)を購入頂きます



- 最安月額550円の「homeでんわ ライトプラン」と、通話料550円分無料通話や 5つの付加機能をセットにした「homeでんわ ベーシックプラン」を提供しています



homeでんわ 専用端末  
HP01

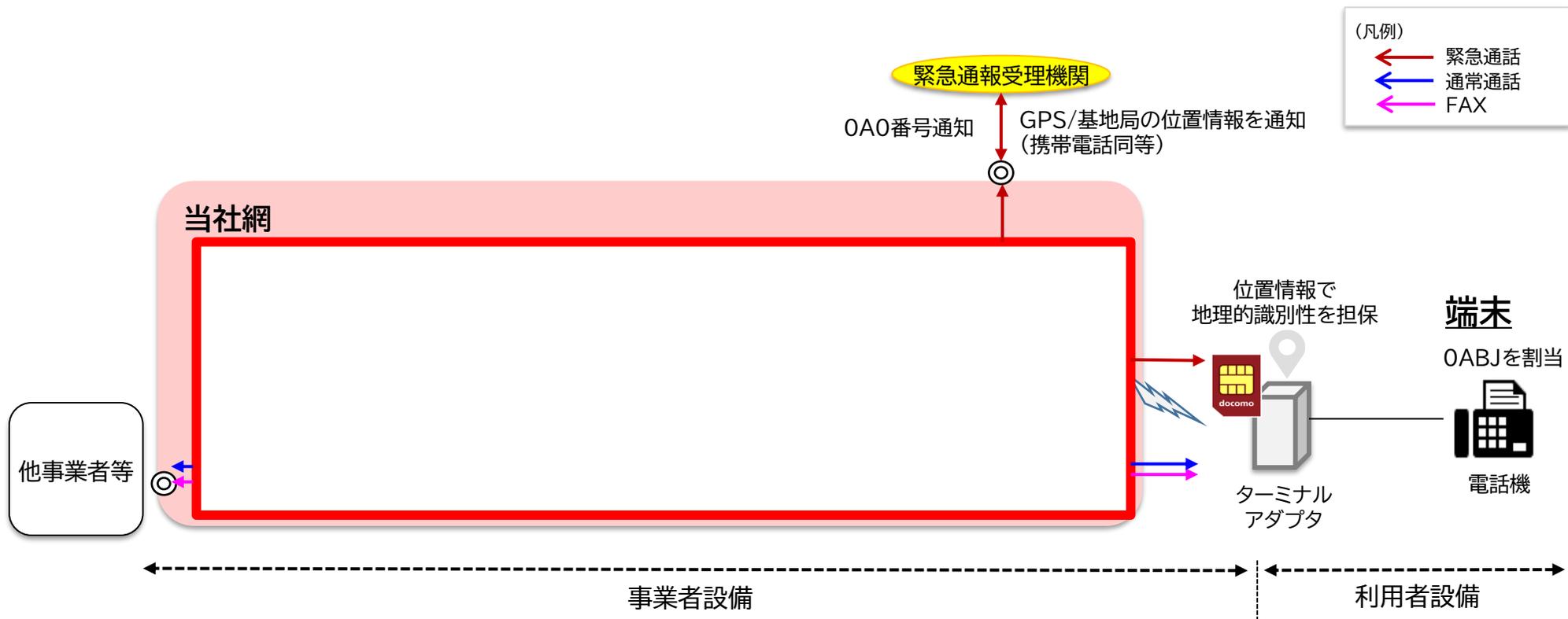
(金額はいずれも税込)		homeでんわ ライトプラン	homeでんわ ベーシックプラン
基本料金		1,078円/月	2,178円/月
homeでんわセット割※		▲528円/月	
homeでんわセット割 適用後月額基本料金		550円/月	1,650円/月
通話料	国内通話料	固定電話への通話:8.8円/3分 携帯電話への通話:17.6円/分	
	割引サービス	家族間通話無料	家族間通話無料 550円/月の無料通話付き
付加機能 利用料	FAX	追加料金不要で利用可能	
	通話中着信	330円/月	追加料金不要で 全て利用可能
	転送でんわ	550円/月	
	発信者番号表示	440円/月	
	ナンバー・リクエスト	220円/月	
	迷惑電話ストップサービス	220円/月	

※ 「homeでんわ」契約者と同一「ファミリー割引」グループ内に、「ドコモ MAX」「ドコモ ポイ活 MAX」「ドコモ ポイ活 20」「ドコモ mini」「eximo」「eximo ポイ活」「irumo(0.5GBを除く)」「5Gギガホ プレミア」「5Gギガホ」「5Gギガライト」「ギガホ プレミア」「ギガホ」「ギガライト」「はじめてスマホプラン」「U15はじめてスマホプラン」「ahamo」「home 5G プラン」をご利用の方がいる場合、「homeでんわ」の月額料金から528円(税込)の割引を行います。(「ギガホ」「ギガライト」は、2019年10月1日以降にご契約のお客さまが対象です。)

# homeでんわ ネットワーク構成について

※赤枠内は構成員(事業者を除く)限りの情報

- 緊急通報については当社携帯電話網を経由し0A0番号で緊急通報受理機関に接続いたします
- 通常電話およびFAXについては当社網を経由し0ABJ番号での発着信を行います
- TAの位置情報により、地理的識別性を担保しております



## homeでんわの技術仕様とワイヤレス固定電話との差異

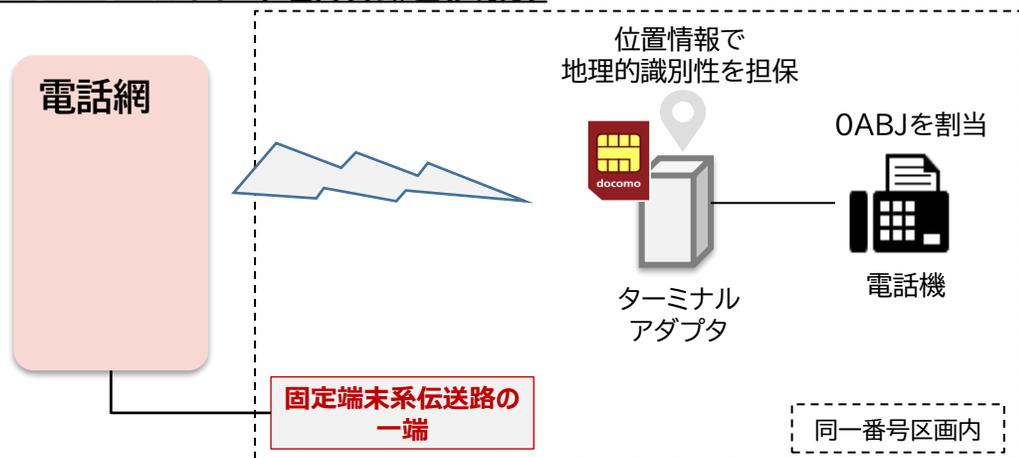
- ワイヤレス固定電話と当社homeでんわの技術的な差異は大きく3点ございます
- それぞれの差異について以下表に示します

項目	homeでんわ	ワイヤレス固定電話
緊急通報	携帯電話同等 ・0A0番号通知 ・位置情報通知 ・通報者につながりやすくする5機能のうち4機能に対応(第三者発着信制限のみ非対応)	固定電話同等 ・0ABJ番号通知 ・住所通知 ・通報者につながりやすくする5機能すべてに対応
通常電話通信品質	ドコモ網区間はIP電話相当	移動体通信事業者区間は携帯電話音声相当
ターミナルアダプタ	利用者資産 (端末設備)	事業者資産 (端末設備)

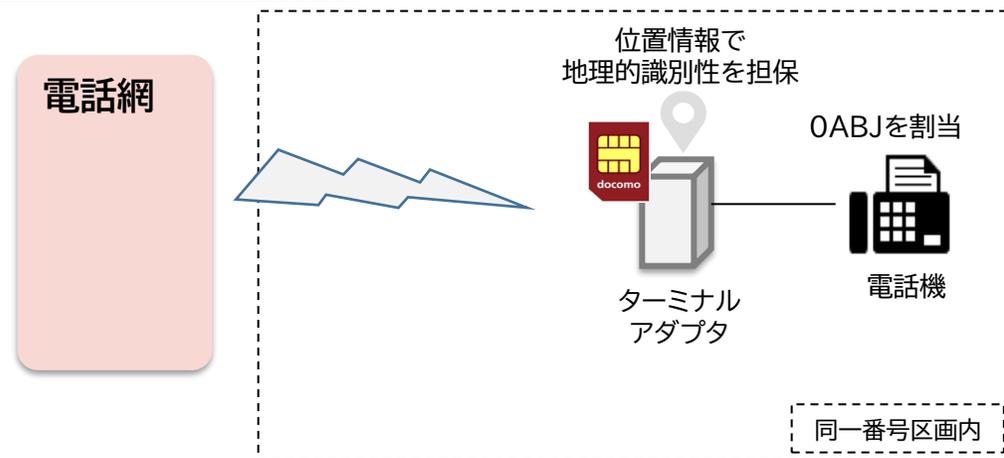
# homeでんわとワイヤレス固定電話との制度的な差異と技術仕様

- 技術的には、当社homeでんわにおいてもワイヤレス固定電話同様、TAでの位置測位により地理的識別性を担保しています
- 当社homeでんわは現行制度では電話転送役務に該当します。0ABJ番号の使用に際し電気通信番号計画の使用に関する条件※1を満たすため、番号区画内への固定端末系伝送路設備の一端を設置しています※2
- 一方で、ワイヤレス固定電話役務は本要件はなく、地理的識別性を担保する前提でサービス利用場所に対応した0ABJ番号を使用可能です

## homeでんわ(電話転送役務)



## ワイヤレス固定電話



※1 最終利用者が認知している場所(DC等)に固定電話の責任分界点(ポート等)が設定されていて、かつ当該場所において端末設備を接続して転送によらない固定電話サービスを利用できる状態にある場合

※2 設置した固定端末系伝送路設備の一端は上記転送によらない固定電話サービスを利用できる状態にする用途のみに使用

## 技術基準への要望

- homeでんわが一定規模のお客様に利用頂いているサービスであることを踏まえ、当社は固定電話サービスとして、現行サービスの安定性や通話品質が支障を来さないものと受容されている認識です
- モバイル網固定電話をユニバーサルサービスに位置付けるにあたっては、現行サービスの要件を踏まえた技術基準検討を要望いたします。現行サービス以上の基準が求められる場合には、相応の開発対応等を要し、具体的には以下の観点において影響が生じる可能性が考えられます

期間	<ul style="list-style-type: none"><li>● 開発が必要となる機能によっては、開発期間が長期化し、ユニバーサルサービスとしてのサービス提供までに時間を要する可能性</li></ul>
コスト	<ul style="list-style-type: none"><li>● 開発が必要となる機能によっては、一定規模のコストが発生し、従来MNO各社の創意工夫によって実現してきたモバイル網固定電話の低廉性が維持できない可能性</li></ul>

- また技術基準の検討に加え、TAの扱いも整理が必要と考えます。モバイル網固定電話をユニバーサルサービスに位置付けるにあたっては、現行サービスの要件(当社homeでんわの場合、TAは利用者資産)を踏まえた検討を要望いたします

# 固定端末系伝送路の設置要件について

※赤枠内は構成員(事業者を除く)限りの情報

- 当社homeでんわは、全国広範にサービス提供をしておりますが、ルーラル域等の一部番号区画ではサービス未提供です

提供エリア	<ul style="list-style-type: none"><li>• 番号区画数:451 (2025年6月時点)</li><li>• サービス提供中の市町村は、当社HPにて公開</li></ul>
世帯カバー率	

- 「番号区画内への固定端末系伝送路設備の一端の設置」の要件等踏まえ、世帯カバー率は上記水準となっているところ、当該要件を撤廃頂くことで、homeでんわ提供エリアをモバイルエリア相当まで拡大できる可能性※が生じ、より円滑かつ効率的なユニバーサルサービスの提供につながると考えます

※サービス利用に当たってはhomeでんわTAの設置場所(屋内を想定)の電波環境に依存

**【homeでんわ未提供の番号区画全てに対し、固定端末系伝送路設備の一端の設置に要する費用・期間(概算)】**

未提供エリア	<ul style="list-style-type: none"><li>• 番号区画数:131 (2025年6月時点)</li></ul>	
--------	---	--

- **モバイル網固定電話を電話転送役務から区別してユニバーサルサービスとして位置付ける際には、「番号区画内への固定端末系伝送路設備の一端の設置」を要件とせず、サービス利用場所に対応したOABJ番号の使用を可能とする検討※を要望いたします**

※TAにて行う位置測位により、地理的識別性を担保可能

つながろう。驚きを。幸せを。



NTTドコモグループ